



第321号

2015年(平成27年)10月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空溝町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

平成27年度 日臨技近畿支部医学検査学会(第55回)事務局からのお知らせ

評価点
専門教科
30点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

いよいよ
開催!!

日臨技近畿支部医学検査学会

Theme 臨床検査から医療への主張～点から線そして面へ、臨床検査の可能性を求めて～

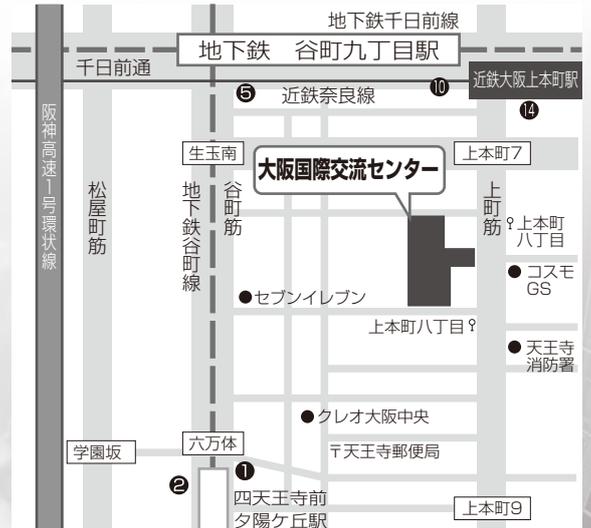
日時 平成27年 10月17日(土) 10:00～17:00
(受付 9:00～1階アトリウム)
10月18日(日) 9:00～16:00
(受付 8:00～1階アトリウム)

参加費 日臨技会員、大臨技賛助会員:5,000円
※必ず「日臨技会員証」をご提示ください
非会員:10,000円
学生:無料

大阪国際交流センター

同時開催 第58回 日本臨床検査医学会近畿支部総会
第35回 日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会

学会ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/kinki55/>



情報組織部 チーム医療部門 内視鏡検査部会よりのお知らせ

10月17日、18日両日内視鏡関連機器の展示及び内視鏡検査啓発パンフレット配布を行います。ぜひお立ち寄りください。最新の情報をお届けします。

会場 1階展示会場奥のギャラリー

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

Theme 「これからの臨床検査における国際貢献を話し合いませんか」

講師 中島 康仁(JICAシニアボランティア 平成27年度サモア派遣予定)

みなさんは、臨床検査における国際貢献といえば、開発途上国を中心とした結核、HIV/AIDS、マラリア、寄生虫症等の感染症対策を考えていませんか。しかし現在はそれらの課題に加えて、臨床検査室の管理運営、精度管理から生活習慣病対策等の支援の出来る人材が要望されています。まさにこれからは臨床検査の総合的な知識をもった人材が必要となると考えます。演者は臨床検査技師として医療施設に勤務し、この度、最終審査を終えJICAボランティアとしてサモア国に派遣予定となりました。

今回の勉強会は講演形式ではなく、前半は医療施設での経験から国際貢献に挑戦しようとした過程を例示し、後半は臨床検査の国際貢献について自由な意見交換を行いたいと考えています。

国際貢献にご興味のある臨床検査技師の方だけでなく、学生さん、メーカーの方にもご参加いただき、それぞれの立場で活発な意見交換を行いたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。今月は自動化学会の関係でいつもの第2木曜ではなく第1木曜に行います。

日時 平成27年10月1日(木)
18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室

ご注意!
今回は
第1木曜日
の開催です!

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp



台風等の影響で開催が危ぶまれる際は
大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

学術部 輸血検査部門 からのお知らせ

日臨技推進事業 輸血中級講座

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

輸血療法は必ずリスクを伴います。今回の中級講座は、皆さまからのアンケートの回答でもよくあげられる輸血副作用をとりあげてみました。「輸血副作用にはどんなものがあるの?」「副作用が発生したけどどうしたらいいの?」「検査室は何をしたらいい?」こんな疑問にお答えします。ふるってご参加ください。

日時 平成27年10月3日(土) 14:30~17:30(受付14:00~)

会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂

参加費 会員1,000円 非会員2,000円
※日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱い。

連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp
TEL: 06-6372-0675

- 内容
1. 非感染性輸血副作用
 2. 感染性輸血副作用
 3. 輸血副作用の管理



輸血症例検討会 I、II

輸血療法に関わる症例検討会を
2回シリーズで行います。

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

- 日時
- I 平成27年11月14日(土) 14:30~17:30 (受付14:00~)
 - II 平成27年12月12日(土) 14:30~17:30 (受付14:00~)

会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂
参加費 会員1,000円 非会員2,000円
連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

情報組織 チーム医療部門 からのお知らせ

多職種
公開講座

NST・褥瘡部会 平成27年度 第1回 NST・褥瘡講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

今年は、NST認定試験対策、話題のサルコペニアに絞ってじっくり講習いたします。
NSTを発足して数年・・・中絶みの時期に差し掛かっている施設もあるのではないのでしょうか?
日頃の問題など意見交換しませんか? 皆さまお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

認定試験対策

1. NST専門療法士認定試験対策
講師: 多根総合病院 看護部 林 洋輔
2. サルコペニアについて
講師: 関西医科大学 健康センター 教授 木村 稜

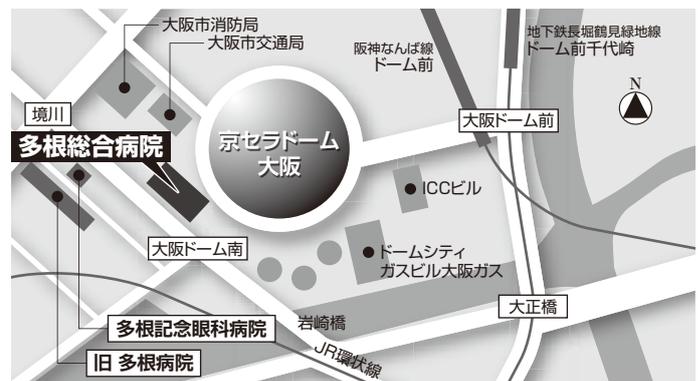
日時 平成27年10月10日(土) 14:30~16:30

会場 多根総合病院 4階講堂

定員 50名

参加費 500円(一律)

連絡先 多根総合病院 中央検査部 堀 仁
E-mail: chuken@tane.or.jp



台風等の影響で開催が危ぶまれる際は
大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

糖尿病療養指導部会からのお知らせ

多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

予告

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨床生涯教育点数

日時 平成27年11月17日(火) 19:00~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階 大教室

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com

①「やってみよう検査説明! 当院での糖尿病患者さんとの関わりと今後の展望」

講師: 住友病院 診療技術部 臨床検査技術科 宮本 崇三

②「糖尿病療養指導のための・力試し

~あんなこと・こんなこと一緒に考えてみませんか!~」

講師 なかじま糖尿病内科 山下 己紀子

糖尿病療養指導士認定のための更新単位
(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位

CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。2群の単位は取得できません。

第11回

府民健康フォーラム

—私たちの暮らしと薬・検査・栄養—

COPD(慢性閉塞性肺疾患)は、従来、「肺気腫」、「慢性気管支炎」と呼ばれ、主にたばこの煙を原因とする病気です。COPDになると正常な呼吸が困難になり、セキ・タン・息切れなどが見られます。日本でも潜在患者が530万人以上推測されていますが、十分に知られていない病気でもあります。

今回は、『COPD』の理解を深め、予防・改善するために『たばこ病と呼ばれるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の怖さ~禁煙すれば防げる病気?~』をテーマに講演会を開催し、府民の皆様が元気で快適な生活を送るヒントを薬剤師・臨床検査技師・栄養士それぞれの立場から情報発信いたします。

Theme たばこ病と呼ばれるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の怖さ ~禁煙すれば防げる病気?~

日時 平成27年10月25日(日) 14:00~16:40

会場 プリーゼプラザ小ホール
大阪市北区梅田2-4-9 フリーゼタワー7階
地下鉄四つ橋線「西梅田」駅下車10番出口
西へ徒歩3分

参加費 無料

プログラム

基調講演 「今、なぜCOPDなのか?」

講師: 地方独立行政法人 市立吹田市民病院
呼吸器・アレルギー内科部長 辻 文生

講演Ⅰ 「あなたの肺は大丈夫? 肺年齢とCOPD ~呼吸機能検査のススメ~」

講師: 社会医療法人ペガサス 馬場記念病院
検査部 子甫 徹

講演Ⅱ 「吸入指導のポイント」

講師: 大阪府薬剤師会 理事 堀越 博一

講演Ⅲ 「COPD(慢性閉塞性肺疾患)における栄養管理について」

講師: 一般財団法人 大阪府結核予防会大阪病院
診療部 栄養給食化主任 半田 陽子



申込方法

- ▶ ハガキ、FAX、E-mailでお申込ください。
「郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望人数」を明記のうえ、下記申込先までお送りください。
- ▶ 招待状の発送はいたしませんので、お申込みされましたら直接会場までお越しください。
(定員を超過した場合のみご連絡いたします。)

申込先

ハガキ: 〒540-0019 大阪市中央区和泉町1-3-8
社団法人 大阪府薬剤師会内「府民健康フォーラム」係
F A X : 06-6947-5480
E-mail: kenkoforum@osaka-fuyaku.jp

申込締切 平成27年10月23日(金)

定員 330名

申込の際の個人情報、本フォーラムの運営管理以外には使用いたしません。なお、電話番号・住所は定員を超過した場合のご連絡のみに使用いたします。

お問合せ先 一般社団法人 大阪府薬剤師会「府民健康フォーラム」係
TEL:06-6947-5481 (平日午前9時~午後5時)

主催 一般社団法人 大阪府薬剤師会・公益社団法人 大阪府臨床検査技師会・社団法人 大阪府栄養士会

後援 大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

糸状菌の鑑別に難しさを感じた方は、多いと思われます。各種研修会や資料などで見たりはしているものの、種名まできっちりと臨床に報告するには経験と知識がとても必要な分野であるのではないのでしょうか？

昨年度と同様に、同部会の世話人でもある佐子先生に、糸状菌の同定・鑑別・感受性検査について各々のポイントを分かりやすくお話しいたします。長年の先生のご経験からくる本講演は、我々の現場にとっても有用で為になる話ばかりです。糸状菌の講義内容は、豊富であるので今年度は、2回に分けてご講演いただき、来月の11月には、その2と題して引き続き講演いただきます。皆様ふるってご参加ください。

Theme 糸状菌の同定・薬剤感受性試験法について その1

講師 国立病院機構 刀根山病院 佐子 肇

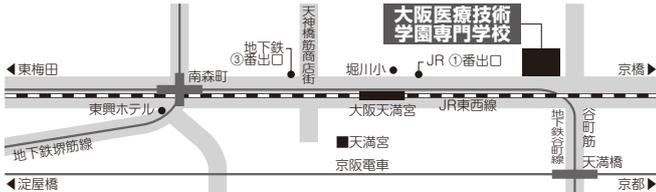
日時 平成27年10月22日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

*受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪赤十字病院 臨床検査科部 微生物検査室 市村 佳彦
E-mail: y.ichimura.orc@gmail.com



学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

平成27年度 日臨技近畿支部 微生物部門研修会開催案内

評価点
専門教科
20点
(日臨技会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会

Theme 微生物同定検査スキルアップセミナー ～様々な微生物の鑑別同定方法教えます～

日時 平成27年11月28日(土)・29日(日)

会場 済生会和歌山病院 7階 講堂・多目的室
〒640-8158 和歌山県和歌山市十二番丁45

定員 60名

受講料 日臨技会員:8,000円 非会員:15,000円
※地臨技のみ会員は非会員扱いとなりますのでご注意ください。

申し込み方法

【申し込み期間】平成27年9月1日(火)～10月31日(土)

お申込み後、4日以内に事務局からの返信がない場合には電話にてお問合わせください。

会員の方は日臨技 HP より申込みを行ってください。

(詳細は日臨技 HP を参照してください)

非会員の方は、下記事務局宛に E.mail(携帯アドレスは不可)にて、件名に“平成27年度日臨技近畿支部微生物部門研修会 参加申込み”と記載し、①氏名(ふりがな)、年齢、性別、②所属施設、③電話 番号、④微生物検査経験年数を入力のうえ、送信してください。

申込み・問い合わせ先

【研修会事務局】〒649-6414 和歌山県紀の川市打田 1282
公立那賀病院 臨床検査科

担当者：口広 智一

E-mail: tk_kensa@nagahp.jp

TEL：0736-77-2019(内線 1264)

1日目 11月28日(土)

11:00~12:00 受付

12:00~12:10 開講式/オリエンテーション

12:10~12:40 講義1: グラム陽性菌の同定

講師：京都府立医科大学附属病院
山田 幸司 技師

12:40~13:10 講義2: グラム陰性菌の同定

講師：大阪赤十字病院 市村 佳彦 技師

13:20~15:00 実習1: グループ別同定合戦

15:00~16:00 実習2: 各グループプレゼンテーション作成

16:00~18:00 実習3: プレゼンテーション&ディスカッション

2日目 11月29日(日)

9:00~9:30 講義3: 実習同定菌の解説

講師：公立那賀病院 口広 智一 技師

9:30~10:00 講義4: 嫌気性菌の同定

講師：住友病院 幸福 知己 技師

10:00~10:50 講義5: 原虫・寄生虫の鑑別

講師：ファルコバイオシステムズ総合研究所
藤田 拓司 技師

11:00~12:00 講義6: 真菌の同定

講師：国立病院機構刀根山病院 佐子 肇 技師

12:15~13:15 ランチョンセミナー：感染症検査の

最新トピックス 2015
講師：東京医科大学 大楠 清文 教授

13:30~14:30 講義7: 臨床検査技師として知っておきたい
輸入感染症

講師：日本赤十字社和歌山医療センター
感染症内科 古宮 伸洋 医師

14:30~14:40 閉会・修了証書授与

学術部 病理細胞検査部門 からのお知らせ

細胞診定期講習会

細胞検査士資格認定試験1次対策フォト形式模擬試験

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今月は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います！

印刷された写真を見て解答するフォト形式（カラープリント）で60問×2回の2部構成で実施し、本番の1次試験と同様の形式で行います。本番前にWeak pointや実力の判定にも役立ちます。みなさまぜひご参加ください。

日時 平成27年10月3日(土) 14:00~17:30

会場 関西医科大学附属滝井病院 南館 2階臨床講堂

参加費 会員1,000円 学生500円 非会員2,000円
*大臨技会員証を必ず提示してください。会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。
*今回登録学生および他府県学生は資料代として500円ご負担いただきます。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com

講師 病理細胞検査部門 世話人



日臨技推進事業 病理・細胞診特別講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回のテーマは泌尿器領域の新報告様式を踏まえた組織像と細胞像です。

現在、泌尿器細胞診の報告様式は標準化されておらず、日本臨床細胞学会のワーキンググループにより全国統一された報告様式が検討中です。新しく変更されるポイントを踏まえて解説していただき、その細胞像と組織像の両面から尿路上皮性腫瘍について理解していただきます。みなさまぜひご参加ください。

日時 平成27年11月13日(金) 18:30~20:30

会場 大阪府立成人病センター 6階講堂

共催 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会

参加費 会員1,000円 非会員2,000円
今回は日臨技会員、大臨技会員、細胞検査士の方は会員扱いとなります。日臨技又は大臨技会員の方は会員証を必ず提示してください。細胞検査士クレジット所得予定です。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com

▶ 18:30~19:20

1. 尿路上皮性腫瘍の細胞像と新報告様式の鑑別点
講師: 大阪労災病院 三村 明弘

▶ 19:30~20:30

2. 尿路上皮性腫瘍の病理と尿細胞診報告様式の変遷
講師: 三重大学医学系研究科 腫瘍病理学講座
教授 白石 泰三



台風等の影響で開催が危ぶまれる際は
大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

日臨技推進事業 生理検査部門 定期講習会

日本呼吸器学会の報告では日本国内のCOPD（慢性閉塞性肺疾患）患者は40歳以上の人口の8.6%、約530万人が存在すると報告されています。また、日本国内の死亡原因の9位（男性は7位）であり、喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病といえます。

呼吸機能検査は、COPDおよびその他の肺疾患におけるスクリーニング、経過観察、治療効果判定などにかかせない検査となります。しかし呼吸機能検査は我々技師の技量により大きくデータが変わってしまう検査でもあります。いかに良好な検査データを得るか、この検査数値は妥当な値なのか、我々検査技師の知識や技量が重要になってきます。

今回の定期講習会では医仁会武田総合病院の松田浩明技師をお招きし、スパイロメトリーを中心に標準の手技からデータの見方・考え方までをわかりやすく解説していただきます。皆様、ふるってご参加ください。

Theme 「呼吸機能検査 ～妥当な検査結果を報告するためのポイント～」

講師 医仁会武田総合病院 松田 浩明

日時 平成27年10月15日(木) 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

定員 100名(座席数)

※満員の際は入場をお断りする場合があります。

参加費 会員500円 非会員1,000円

(※今回は日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。)

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博

E-mail: kawasaki4552@gmail.com

「第5回 腹部エコー実技研修会」のご案内

毎年ご好評いただいておりますエコー実技の第三弾、腹部エコー実技研修会を開催いたします。今年は昨年大好評であった内容を継続しつつ、アンケートの要望も加味した内容で開催します。ひたすらプローブを持って実技のみを行う実技集中コース、上腹部のスクリーニングを中心に学習するベーシックコース、消化管や実質臓器における急性腹症に対する講義やスキルアップに必要な実技の技とドップラの使い方についてを実習するスキルアップコース、さらにすべての講義を聴講し、知識の再確認が行える講義集中コースを設けました。すべてのコースが充実しており、参加者が満足していただける内容になっています。

本研修会は、どの研修会よりも受講者の皆様に少しでも長くプローブを持っていただけることをモットーとしております。例年通り、少人数制にすることにより、いまさら聞けないことや日常の悩みなどを、経験豊富な講師陣に気軽に聞ける環境を実現しました。自施設に指導者がいない方、日常の検査にお困りの方、さらなるスキルアップを目指したい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成27年11月22日(日) 9:30～18:20 会場 大阪府医師協同組合(大阪市中央区上本町3丁目1番5号)

| 内 容 | 時間/コース | 実技集中コース (初心者～中級者 対象) | ベーシックコース (初心者～初級者 対象) | スキルアップコース (初級者～中級者 対象) | 講義集中コース (初心者～中級者 対象) |
|-----|--------------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| | 9:10～ 9:25 | 受付 | | | |
| | 9:25～ 9:30 (5分) | 開会・オリエンテーション | | | |
| | 9:30～ 10:00 (30分) | 全体講義「スペシャリストのスクリーニング法をマスターする」 | | | |
| | 10:00～ 10:15 (15分) | 移動・休憩 | 休憩 | 移動・休憩 | 休憩 |
| | 10:15～ 11:45 (90分) | 実技講習①(4～5名/1台) 「胆嚢・脾臓を中心に」 | 講義B① 「基礎からマスターする」 ～胆嚢・胆管～ 講義B② 「基礎からマスターする」 ～脾臓～ | 実技講習①(3～4名/1台) 「消化管と急性腹症」 | 講義B① 「基礎からマスターする」 ～胆嚢・胆管～ 講義B② 「基礎からマスターする」 ～脾臓～ |
| | 11:45～ 12:35 (50分) | 昼 食 | | | |
| | 12:35～ 14:05 (90分) | 実技講習②(4～5名/1台) 「消化管と急性腹症」 | 実技講習①(3～4名/1台) 「胆嚢・脾臓を中心に」 | 講義S① 「急性腹症:実質臓器編」 | 講義S① 「急性腹症:実質臓器編」 |
| | 14:05～ 14:20 (15分) | 休憩 | 移動・休憩 | 移動・休憩 | 休憩 |
| | 14:20～ 15:50 (90分) | 実技講習③(4～5名/1台) 「肝臓・腎臓・脾臓を中心に」 | 講義B③ 「基礎からマスターする」 ～肝臓・脾臓～ 講義B④ 「基礎からマスターする」 ～腎臓～ | 実技講習②(3～4名/1台) 「見えにくい場合の克服法 ドップラの使用方法」 | 講義B③ 「基礎からマスターする」 ～肝臓・脾臓～ 講義B④ 「基礎からマスターする」 ～腎臓～ |
| | 15:50～ 16:05 (15分) | 休憩 | 移動・休憩 | 移動・休憩 | 休憩 |
| | 16:05～ 17:35 (90分) | 実技講習④(4～5名/1台) 「見えにくい場合の克服法 ドップラの使用方法」 | 実技講習②(3～4名/1台) 「肝臓・腎臓・脾臓を中心に」 | 講義S② 「急性腹症:消化管編」 | 講義S② 「急性腹症:消化管編」 |

募集人員 100名(実技集中コース20名、ベーシックコース30名、スキルアップコース30名、講義集中コース20名)

参加資格 臨床検査技師、医師、放射線技師、他、医療従事者で腹部エコーを勉強したい方などなたでも参加できます

参加費 全コース一律 会員12,000円・非会員13,000円(テキスト・昼食込み) ※実技集中コースにはテキストはありません(希望者への販売は行います。)

*会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師
非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)

応募期間 平成27年10月13日(火)～平成27年10月26日(月) 10月13日以前の申込みに関しては受付いたしません

申込み 以下の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申込みください

要 項 1.希望コース 2.氏名 3.カナ氏名 4.年齢 5.性別 6.職種 7.施設名 8.部署名 9.施設住所 10.施設電話番号
11.緊急時連絡用携帯アドレス 12.会員or非会員 13.大臨技会員番号(会員のみ) 14.経験年数
15.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)
原則、メールの返信は申込時のアドレスに返信します

申込先 seiribukai@gmail.com 1メール1名でお願いします(同じメールアドレスを数回利用するのは可能です)

主催 大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門 問合せ先:西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博(kawasaki4552@gmail.com)

免疫血清検査部門 定期講演会4 (初級講座4)



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

日時 平成27年11月25日(水) 18:30~20:00

会場 大阪医科大学講義実習棟 学I 講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円

定員 50名

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
E-mail: kns073@poh.osaka-med.ac.jp

内容 18:30~19:00

1. 心血管マーカー使いこなし術
講師：関西医科大学附属滝井病院 臨床検査部
鮎本 美夏

19:00~20:00

2. 感染症マーカーの読み方・考え方~β-Dグルカン・
END・PCT~
講師：和光純薬工業株式会社 臨床検査営業本部
学術部 中尾 孝一

Report

第2回 緊急検査部門講演会

平成27年8月29日(土) 開催

「勇気の One push 生命を救えます ~もしもの時に 家族を救えますか?~」

BLS 講習会に参加されたお子さんからの感想文をいただきましたので紹介いたします。

今回、初めて救命講習会を開催させていただきました。参加者23名で大人に混じって、小学6年生の宇根海人君が参加してくれました。

企画する中で「子供さんが参加してくれたら」と思っていたこともあり、大変うれしい成果となりました。

救命講習会は熱気に溢れた有意義な内容でした。また救急隊と接する機会が少ない我々も、救急隊から現状の話聞くことで多くを学ぶことができました。

今後も救命講習会を行っていきますので参加のほどお願いします。



ぼくは、BLS講習会に、お母さんと一緒に行きました。PUSH講習会では、胸骨圧迫の練習をしました。1分間に100回ぐらいPUSHしないといけないから疲れるので、交代して、PUSHすればよいとわかりました。

救急隊の人は、24時間起きていて、電話があったら1秒でも早く現場に着き、手当をして、病院に、連れていく。ぼくは、この人たちは、すばらしいと思いました。

すごく勉強になりました。もしも本当に人が倒れたら、この教えてもらったことをいかしていきたいです。

緊急検査部門 津田 喜裕

6年 宇根 海人
北大阪警察病院 宇根 裕美

Report

第5回 大臨技北地区オープンセミナー

平成27年7月4日 大阪医科大学で開催された「『口腔ケア最前線』-新発見!口はわざわい(病気)のもと-」に参加された2名の感想文をご紹介します。

口腔ケアと検査技師ってあまり関連なさそう...とは思ったのですが、個人的に関心事だったので、参加してみました。講師や参加者から他職種の方の視点での話を聞いた事は新鮮でした。また個人レベルでは、口腔ケアの意識が低いと耳にする日本人ですが、医療現場においては諸外国よりも進んでいると知り、(申し訳ないですが)驚きでした。

最近細胞学会などでも取り上げられる様になってきたとは言え、口腔分野はまだまだ馴染みが浅い。けれど虫歯だけではない口腔内の病変には、我々も無関係ではありません。口腔ケアと検査技師...これから関係が広がっていくかも...と感じました。

病状の進行具合によるケアアイテムの使い分けや、口腔粘膜病変の細胞診像の見方など勉強になりました。症状の軽減、回復のためには患者個人に合った口腔ケアが必要です。また、商品サンプルは使用して使いやすさを実感しました。これは常に患者の立場に立って考えているからこそだと思います。本校でも学生に「心温かい」=「相手の立場に立って考える」と教えています。

今回のセミナーでの内容はもちろん、患者のための医療という考えを再認識し、学生教育に活かします。

日本医療学院専門学校 教務課 多々良 彩

愛仁会高槻病院 病理検査 井本 智子

臨床検査技師もチーム医療の一員として検査技術、知識向上の勉強だけでなく、患者に良い医療を提供するための勉強も大切であると痛感しました。普段、症例をみるのが少ない私にとって、学ぶ意欲が刺激される機会となりました。



平成27年7月25日(土)に平成27年度新入会員研修会が開催されました。
参加された会員で2名の方からの感想文を紹介いたします。



第一部の研修会ではお話を聞かせていただき、技師会の構成や学術部の活用法などを知ることができました。臨床検査技師としての道を歩み始めたばかりの自分たちにとって、支えて下さる技師会の方々の、専門性を高めるための講習会があるということはとても心強く思いました。また、特別公演では臨床検査技師としての将来について考えることができ、認定資格の取得や学会参加など、各々の目標に向かってこれからも努力し続けなければならないということをも再認識するいい機会となりました。

その後の交流会では他施設の方々と触れ合い、自分とは異なる部門を担当している方からお話を聞くことができ新鮮でした。今回の研修会および交流会で得た情報や他施設の方々とのつながりを大切に、立派な検査技師になるためにこれからも尽力していきたいと思えます。

河内総合病院 検体検査部門 藤原 早織

今回、新入会員研修会に参加でき、大変貴重な時間を過ごすことができました。研修会では技師会の説明、認定資格の紹介をしていただき、学び続ける姿勢を持つことが大切だと改めて感じました。

4月から実際に働き始めると、想像以上の責任感と不安がありました。どうすれば自信を持って検査ができるか悩んでいたところに今回の研修会があり、勉強会に参加し、今以上の知識と技術を身に付けようと思いました。また、目先の目標をしっかりと立て、勉強に取り組み、認定資格にも挑戦していきたいです。研修会後には、交流会もあり、他施設の同期の活躍を知り、自分も頑張ろうと刺激を受けました。

これからは技師会を積極的に利用し、地域医療に貢献できるように努力し続けたいと思います。



堺市立総合医療センター 生理機能検査 武内 慎

去る8月8日(土)、難波グリーンガーデン(南海なんば駅北側すぐ)周辺にて、平成27年度第1回(通算44回)献血推進活動をおこないました。39℃という酷暑にもかかわらず、難波グリーンガーデンの献血車とまいどなんば献血ルームをあわせて、多くの市民の皆様へ献血していただくことができました。ご協力ありがとうございました。

年々、旅行者を除いて会場周辺の地上を通行される人が減っております。次回は、2月に献血推進活動をおこないます。今回ご参加くださった会員・賛助会員・学生の皆様だけでなく、多くの会員の皆様の参加・ご協力をお願いいたします。

渉外部 北川 篤(多根記念眼科病院 医療技術部)

『献血ボランティアに参加して・・・』

今回でこのボランティア活動に参加するのも3回目になります。活動内容は献血協力の呼びかけとティッシュ配りです。この活動をきっかけに献血に協力して下さる方も多く、やりがいを感じています。最初は興味本位でしたが、今では積極的に参加しています。なぜなら、今までは何気なく過ごしていた1日が、社会貢献という充実した形に変えることが出来たからです。

お忙しい中、献血に協力して下さった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。こんな気持ちになれたのは、このボランティア活動に参加できたからです。その結果、私自身、一回り大きく成長できたと実感しています。これからも、微力ながらより多くの方にご協力いただけるよう努力します。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科
2年 余根田 直人

小西医療器株式会社 参加者

横堀 友崇 様
木村 貴俊 様
香西 正裕 様
中尾 吉希 様



◎ 実施報告

| | | | |
|-------------------|------|-------|-----|
| (難波グリーンガーデン)400ml | | | |
| <受付> | 50名 | <採血> | 44名 |
| (まいどなんば献血ルーム) | | | |
| <受付> | 103名 | <採血> | 78名 |
| | | 400ml | 51名 |
| | | 200ml | 6名 |
| | | 成分 | 21名 |

日本医療学院専門学校 参加者
武本 和峰 先生
余根田 直人 様(学生)



『法改正と教育の変遷』

検査技師教育は、昭和33年『衛生検査技師法』の制定により、「指定規則」「指導要領」が定められ、昭和34年から都道府県知事免許による2年制教育が始まりました。本校は、昭和38年に開校しました。その後、昭和41年にカリキュラム内容の改正があり、より医療の専門領域における教育が必要とされる中で昭和45年『臨床検査技師・衛生検査技師等に関する法律』に改正され、採血行為と生理機能検査（8項目）が認可されました。教育年限も3年制となり設備も拡大され、昭和46年厚生大臣免許となりました。国家資格としての『臨床検査技師』の誕生です！昭和51年には、学校教育法に専修学校規定が制定され、本校も専修学校（専門課程）となり、よって昭和52年以降の卒業生は大学編入が可能です。さらに、昭和61年夜間部の4年制教育、平成6年専門士の称号授与、平成12年には時間制から単位制へと「指定規則」の改正があり、単位制教育では、各校独自の科目立てが構築でき「～～検査学」という科目名が多くつけられました。平成17年には、『臨床検査技師等に関する法律』に改正され、「衛生検査技師資格の廃止」「医師または歯科医師の指示の下（指導監督がなくなる）」「生理学的検査の項目を省令で定める」などの改正がありました。

さらに今般平成27年政令公布により、5つの検体採取行為が加わり業務が拡大される事となり、また、省令公布により①臭覚検査及び②味覚検査が生理学的検査に加えられ(18項目)、採取業務ともに今年4月より施行となりました。

3年制教育施設（一部4年制）は、厚生労働省管轄の臨床検査教育『指定校』ですので「指定規則」「指導要領」に沿った教育を遵守しています。今回「指定規則」の一部改正（教育内容変更）と「指導要領」は廃止され「指導ガイドライン」となりました。教育内容の変更は、学則変更が必要のため平成28年度新入生より実施することとなります。変更内容は、“専門基礎分野”の‘人体の構造と機能’の単位数が7→8単位、新たに“専門分野”に‘医療安全管理学’が1単位追加され合計単位数が93→95単位となりました。教育上必要な器具も、舌圧子、口腔鼻腔吸引用器具、検体採取用ブラシ、電気味覚計等が追加されました。

国家試験については平成28年に4年制に入学する学生が受験することになる平成32年から新出題基準が適応される予定です。教育の変遷は社会的背景が大きく関わり、今回の法改正は、臨床検査技師の医療福祉への貢献度をさらに高め将来の可能性の広がりを示唆するものと思われました。

大阪行岡医療専門学校長柄校 小市 加陽子

大臨技理事会報告 Executive board report

平成27年度 第5回(8月13日)開催分

1. 台風等の天候による影響で研修会開催が危ぶまれる場合、責任者が開催状況を大臨技HPの行事予定カレンダーへ入力し、参加者は各自HPから確認するよう周知する。
2. 新大臨技HPの開設は、10月を目標に対応している。CMSにより各部門で入力するため操作説明会を開催する。
3. 各部門のメーリングリストは総務部が管理することとなった。
4. 府民公開講座「がん予防フォーラム（仮称）」が平成28年3月20日（土）14時～17時、グランフロントナレッジシアターにて開催される。
5. 近畿チーム医療実践セミナーは、今年度より近畿学会とは別に開催した。次年度は大阪での開催が決定している。

大臨技事務局からのお知らせ

■ 平成27年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース、大臨技ホームページを熟読のうえ、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。

6月末日時点で会費未納の方には、「大臨技ニュース」等の当会発行物が送付されなくなりますので、ご了承ください。

3. 平成27年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会された方

大臨技新・再入会費2,000円をご返金いたしますので、大臨技事務局までご連絡ください。

■ 平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみの会員専用）について 【重要】

平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の募集は、7月25日を持ちまして終了いたしました。これ以降は、保険の募集は行いませんので、ご了承ください。

■ 大臨技退会申請について

大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務所まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会したことにはなりませんのでご注意ください。

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ 平成27年度大臨技会員証について

第3回目の発送（8月以降に年会費を納入された方）は、10月末頃の予定。

会員証の発行は10月の発送を待ちまして最終発行といたしますので、会費納入がまだの方はお早めにご納入ください。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

* 会員証が届くまでの間に、勉強会等に参加される場合は、**会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。**
日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号届出書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

リチウムキット

エスパ・LiⅡ

 NIPRO

体外診断用医薬品

自己認証番号 27A2X00166000024

リチウム製剤は、躁病や躁うつ病の躁状態の治療薬として広く使用されていますが、投与に際しては、中毒予防の為に血中リチウム濃度測定によるモニタリングが必要です。エスパ・LiⅡは従来法をさらに発展させた汎用自動分析装置に対応した試薬です。



特長

- F28テトラフェニルボルフィンを主成分としました。
- 検体希釈が不要になりました。
- 汎用自動分析装置に対応できます。
(対応機種については弊社までお問い合わせください)
- 開封後の安定性が向上しました。

(資料請求先) 製造販売
ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2015年5月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成27年11月号の原稿メ切は**10月2日(金)**、12月号は**11月4日(水)**です。